

2021年度 アド・ハンス助産師更新要件の指定研修:全国助産師教育協議会研修実施状況

期間	主催	研修プログラム	申請時間	分野	時間数	研修スタイル	開催日
2021年度	全助協(セ)	特定分野(助産)における保健師助産師看護師実習指導者講習会	41.0h	教育またはWHC	41.0h	オンデマンド研修 オンライン研修 集合研修	8/16~8/31オンデマンド 9/4、9/25、9/26、10/9、 10/10 オンライン 10/23オンラインもしくは東京会場に集合
	全助協(セ)	1st研修(科目履修)/助産師教育方法論	39h	教育またはWHC	39h	オンライン研修	2021/2月~5月
	全助協(セ)	1st研修(科目履修)/助産師教育方法演習	22.5h	教育12.0 コミュニケーション10.5 またはWHC22.5h	22.5h	オンライン研修	2021/6月~9月
	全助協(セ)	2nd研修 助産師教育開発論	50.0h	教育	5.0h	オンライン研修	2021/8/21、 10/24、12/12
	研究			5.0h			
	コミュニケーション			5.0h			
	倫理			5.0h			
	管理			5.0h			
			25hを任意の上記分野に任意時間配当可	25h			
	全助協(セ)	e-learning研修/助産師教育における教授・学習活動の成立①	1.5h	教育またはWHC	1.5h	e-learning	2021/6~2022/3
	全助協(セ)	e-learning研修/助産師教育における教授・学習活動の成立②	1.5h	教育またはWHC	1.5h	e-learning	2021/6~2022/3
	全助協(セ)	e-learning研修/助産師教育における教授・学習活動の成立③	1.5h	教育またはWHC	1.5h	e-learning	2021/6~2022/3
	全助協(セ)	e-learning研修/教育課程の基本原則	1.5h	教育またはWHC	1.5h	e-learning	2021/6~2022/3
	全助協(セ)	e-learning研修/教育課程と法律	1.5h	教育またはWHC	1.5h	e-learning	2021/6~2022/3
	全助協(セ)	e-learning研修/助産ケアの理念と助産師倫理綱領、女性の人権と健康、助産と生命倫理	1.5h	倫理またはWHC	1.5h	e-learning	2021/6~2022/3
	全助協(セ)	e-learning研修/学校経営と管理	1.5h	管理またはWHC	1.5h	e-learning	2021/6~2022/3
	第20回日本 母子看護学 会学術集会	第20回日本母子看護学会学術集会/ 助産実践における研究の意義	1.5h	研究	1.5h	オンライン研修	2021/7/4~7/15
	山梨大学	山梨大学医学部付属病院臨床研究連携推進部/なぜ臨床研究をするのか	1.0h	研究	1.0h	集合	2021/4/9
	山梨大学	山梨大学医学部付属病院臨床研究連携推進部/臨床研究とは EBM 医療機器開発研究と開発の流れを全体的に俯瞰する	1.0h	研究	1.0h	集合	2021/4/23
	山梨大学	山梨大学医学部付属病院臨床研究連携推進部/研究倫理1ヘルシンキ宣言、倫理指針、患者の権利、倫理委員会、IRBの役割	1.0h	研究	1.0h	集合	2021/5/14
山梨大学	山梨大学医学部付属病院臨床研究連携推進部/研究倫理2個人情報保護、臨床研究法、医薬品医療機器法、GCP省令、ヒト研究倫理指針、次世代基盤法	1.0h	研究	1.0h	集合	2021/5/28	
山梨大学	山梨大学医学部付属病院臨床研究連携推進部/研究のデザイン 研究のデザイン評価項目、バイアス	1.0h	研究	1.0h	集合	2021/6/11	
山梨大学	山梨大学医学部付属病院臨床研究連携推進部/生物統計学基礎1 記述統計、検定と方法、多重性	1.0h	研究	1.0h	集合	2021/6/25	
山梨大学	山梨大学医学部付属病院臨床研究連携推進部/生物統計学基礎2 サンプルサイズ、バイアス防止法、多変量解析	1.0h	研究	1.0h	集合	2021/7/9	
山梨大学	山梨大学医学部付属病院臨床研究連携推進部/プロトコルの書き方1 評価項目の設定、試験デザイン、選択除外基準	1.0h	研究	1.0h	集合	2021/7/30	
全助協	総会/看護系大学の現状と課題、看護行政の動向と助産師教育の期待 指定規則の改正等、母子保健の動向と助産師の役割	1.0h	教育またはWHC	1.0h	オンライン研修	2021/6/20	
全助協	総会/ 2020年度助産学実習実態調査の報告、および「助産師教育将来ビジョン2021」の説明	1.0h	教育またはWHC	1.0h	オンライン研修	2021/6/20	
全助協	総会/助産師教育における共用テ試験導入の意義	1.0h	教育またはWHC	1.0h	オンライン研修	2021/6/20	
全助協 (地区)	北海道・東北地区研修/学生指導にも保管指導にも活用できる動機づけ面接法	2.0h	教育またはWHC	2.0h	オンライン研修	2021/8/21	
全助協 (地区)	九州・沖縄地区研修/助産師国家試験プール問題作成・登録に関する研修会	1.5h	教育またはWHC	1.5h	オンライン研修	2021/8/7	

※1st研修→ファーストステージ研修 2nd研修→セカンドステージ研修

* 1st研修全科生は、120時間の研修(マタニティ10時間、専門的自立能力100時間、ウィメンズヘルスクア能力10時間)と臨地実習15時間に置き換えることができる。

* 2nd研修1科目2単位(30時間)修了者は更新要件50時間を認める。1)教育及び臨地実習5時間・2)研究5時間・3)コミュニケーション5時間・4)倫理5時間・5)助産管理5時間。

残り25時間分は1)～5)の該当を任意で決められる。

* 全国助産師教育協議会が主催する全国研修会で毎年、研究1コマ(1.5H)、倫理1コマ(1.5H)の研修を行う。

* 全国助産師教育協議会の助産師教育研修研究センターが毎年、研究5コマ(7.5H)、倫理4コマ(6.0H)の研修を行う。

* 研究・倫理に関して、日本助産実践能力推進協議会5団体と都道府県看護協会および都道府県助産師会が主催する研修会を認める。

*各研修の申し込み・詳細は全国助産師教育協議会のHPあるいは事務局へお問合せ下さい。また、研修内容は随時追加されていきます。

実習ポートフォリオダウンロードページ→http://www.zenjomid.org/img/advance_format.pdf